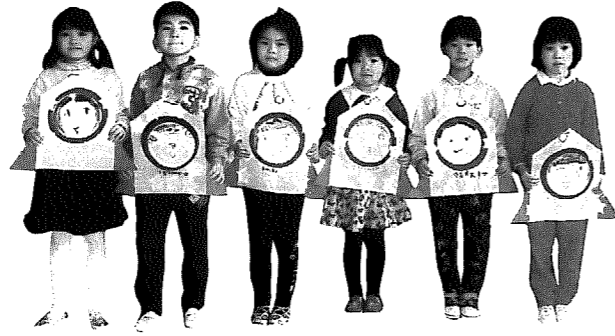


■このコーナーでは、皆さんからの情報を募集しています。地区内行事、ボランティア活動などなんでもOK。総務課企画係（☎82-4111内線215）までご連絡ください。
■この広報紙にあなたが写ってましたら、総務課企画係へご連絡ください。写真をさしあげます。



■写真左から：はしもとまやちゃん、たなかかつまさくん、きべしおりちゃん、たかはしみなみちゃん、やまだますみくん、やまぎしみほちゃん

（中央保育園・5歳児）

※先月号で掲載したのは、和納保育園の4歳児でした。

わたしの自信作

大会結果

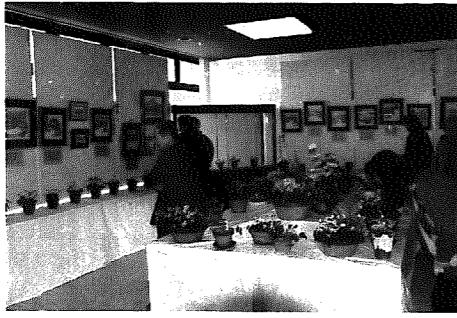
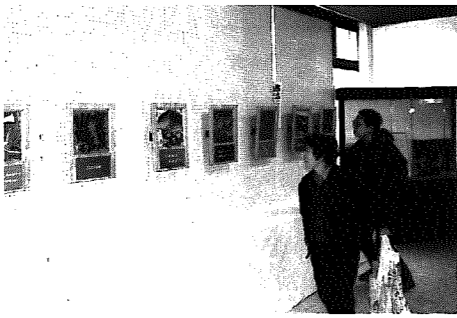
村民バドミントン大会

去る2月25日、村民体育館において「村民バドミントン大会」が開催されました。結果は、次のとおりです。（敬称略）

- 一般Aの部
 - ①浅田栄勝・加藤忠昭ペア ②小松数直・渡辺為久雄ペア ③高橋高志・山岸栄一ペア ④阿部和夫・小林弥ペア
- 一般Bの部
 - ①尾崎弥生・谷沢栄子ペア ②星野久美子・渡辺久美子ペア ③成田久美子・斎藤加代子ペア ④阿部江美子・近藤真智子ペア
- バンビの部
 - ①近藤康一 ②尾崎絵里 ③永井ともみ ④岩本悠希
- 小学生高学年の部
 - ①佐藤未奈 ②成田貴徳 ③山上和也 ④朝妻美保子
- 中学生の部
 - ①阿部真也 ②田中翼 ③滝沢恵子

村民男女混合ソフトバレーボール大会
（2月3日：村民体育館）

- 優勝…太郎&花子Bチーム
- 準優勝…太郎&花子Aチーム
- 3位…西中Aチーム
- 〃…ピーチセブンチーム
- 敢闘賞…新谷ファイターズチーム



公民館ロビーでは先月、ふるさと「いわむろ」のすばらしさを皆さんから目で知ってもらおうと、「ふるさとギャラリ」と銘打って、「温泉街街路灯絵画展」「ふるさとスケッチ展」「雪割草展」を一カ月間開催しました。

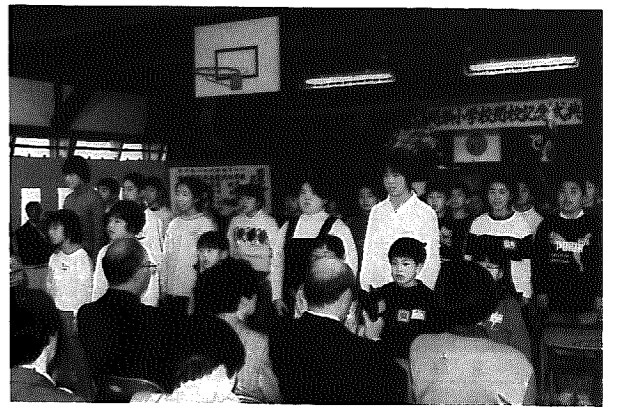
連日、愛好家の皆さんが訪れ、そのすばらしい作品群を鑑賞していました。また、先月二十日には作品の説明会も行われ、雪割草の栽培方法を聞いている人もいました。なお、ふるさとスケッチ展は、今月七日まで開催しています。

公民館で開講している高齢者学級では、平成七年度の活動予定を無事終了し、先月七日に寿学級が間瀬地区公民館で、翌八日にはさわやか学級が静閑荘で、それぞれ閉講式を行いました。当日は、一年間の反省や今後の要望などを話し合い、また、各クラブ（民謡・詩吟など）の練習の成果を発表しました。参加者たちは、八年度の閉講式での再会を約束していました。

高齢者学級で閉講式

この三月をもって閉校となる間瀬小学校で先月十六日、閉校記念式典及び記念碑除幕式、惜別の会が盛大に取り行われました。当日は、下越教育事務所長及び村長、村議会議員などの来賓のほか、歴代校長や職員、卒業生、地域住民など二百人近い方々が同式典に参加し、百二十有余年の歴史を誇る間瀬小学校との別れを惜んでいました。

閉校記念式典で、間瀬小の全校児童による「別れのことば」で「わたしたちは思い出のいっぱいだった間瀬小学校を忘れません」と発表すると、参加者は皆目頭を熱くしていました。



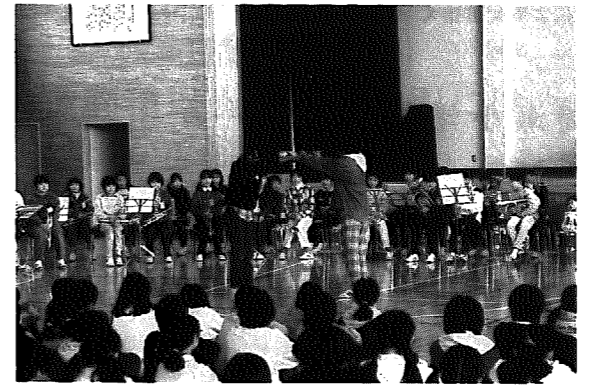
思い出の学舎
「さよならなら」

閉校記念式典で馬場間瀬小学校校長は、「区長さんをはじめ地域の皆さんから何かとご協力いただきました」とあいさつを述べられました。



今回の閉校にあたって記念碑が建立され、大勢の参列者が見守るなか、間瀬小の児童が全員で除幕を行いました。

惜別の会では、当日仙台から4時間かけてやって来たという越浦さんが卒業生を代表して、学校での思い出を語っていただきました。



岩室小学校で金管バンド移杖式

岩室小学校では先月2日、間瀬小学校の児童も参加して、「金管バンドの移杖式」が行われました。当日は、間瀬小学校の保護者も見守るなか、この日のために特訓を重ねてきた5年生が、すばらしい演奏を披露してくれました。

また、この日は岩室小・間瀬小の児童の合同授業も予定されており、1・3・5年生を岩室小の先生が2・4・6年生を間瀬小の先生が教えました。

統合後の岩室小学校に新校歌

——作曲は和納3区の遠藤吉比古さん——

岩室小学校では、今年度より間瀬小学校と統合をしたことを期に、新しい校歌を制定しました。新校歌は、詩人で県立新潟女子短期大学講師の谷川敏朗さん（新潟市在住）が書いた詞に、和納3区にお住まいの遠藤吉比古さんが曲を付けました。この新校歌には、岩室村の恵まれた自然〔野・海・山〕と教育目標「あかるく、なかよく、たくましく」が取り入れられています。皆さんも、ぜひ一度聞いてみてください。

- 一、緑ゆたかな岩室の
玄野にかがやく日の光
みりの明日をつげるよう
あかるい望みいつまでも
- 二、さらめく若の海青く
むかし変わらざうち寄せ
波と峯べとなかよくて
やわらぎなごむこの陸よ
- 三、身室の山はいや高く
雪をもしのぎたくましく
里のほこりとそびえ立つ
すがた学んでさあ進もう